

製品安全データシート

1. 製造者情報

会社名 : 萩原工業株式会社
本社住所: 〒712-8502 岡山県倉敷市水島中通1丁目4番地
工場住所: 同上
担当部門: 合成樹脂事業 ターピー事業部 品質管理課
電話番号: 086(440)0820 FAX番号: 086(440)0818
作成・訂正: 2012年01月19日

整理番号: TG240119-001

2. 製品名(化学名、商品名)

ターボリントラックシート : シルバー / オレンジ

3. 物質の特定

単一製品・混合物の区分 : 混合物
成分 : 樹脂、顔料、分散剤
国連分類: 危険物に該当しない 国連番号: なし
法令による表示(名称等を通知すべき有害物質) :

化学物質名	化学式又は構造式	官報公示整理番号 (化審法)	CASNo
ポリエチレンテレフタレート	(C ₁₀ H ₈ O ₄) _n	7-1022	25038-59-9
ポリ塩化ビニル	(C ₂ H ₃ Cl) _x	6-66	9002-86-2
ビス(2-エチルヘキサン-1-イル) = フタラート	C ₂₄ H ₃₈ O ₄	3-1307	117-81-7
アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	C ₂₂ H ₄₂ O ₄	2-861	103-23-1
エポキシ化脂肪酸グリセライド	-	2-1434	8013/7/8
炭酸カルシウム	CCaO ₃	1-122	471-34-1
二酸化チタン	O ₂ Ti	1-558	13463-67-7
ピグメントエロー - 83	C ₃₆ H ₃₂ Cl ₄ N ₆ O ₈	-	5567-15-7
アルミニウム	Al	-	7429-90-5

4. 危険有害性の分類

GHS分類 : 分類基準に該当しない。
重要危険有害性 : 知見なし。
特有の危険有害性 : 燃焼又は熱分解により有害ガスが発生する。
環境影響 : 特に知られていない。
ガスの成分は塩化水素、一酸化炭素、二酸化炭素である。

5. 応急措置

目に入った場合 : こすらずに15分以上水で洗浄し、必要に応じて医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合 : 大量の水及び石鹸を使用して十分に洗い落とす。
外観に変化がみられたり、痛みがある場合には、医師の診断を受ける。
吸入した場合 : 大量に吸引した場合は、医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合 : 大量に飲み込んだ場合は、医師の手当てを受ける。
応急措置をする者の保護 : 救急者は、保護具を着用する。
医師に対する特別注意事項 : 直ちに医師の診断を受け、この製品安全データシートを示す。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 特に問題なし。
環境に対する注意事項 : 河川等に流出しないように注意する。
回収、中和 : 飛散したものを掃き集め、適当な容器に回収する。

7. 火災時措置

- 消火剤 : 散水、ドライケミカル、炭酸ガス、泡等。
- 消火方法 : 消火剤を用い、風上から消火作業を行う。
- 消火を行う者の保護 : 消火を行うときは必ず保護具(空気呼吸器、耐熱着衣など)を着用する。
- 特定の危険有害性 : 燃焼又は熱分解により有害ガスが発生する。
ガスの成分は塩化水素、一酸化炭素、二酸化炭素である。

8. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い (技術的対策及び注意事項)

- : 取扱い場所付近の火気使用禁止し、静電気、衝撃火花等による着火源が生じないように注意する。
- : 熱溶着で縫製する場合は、発生する煙を吸入して気分が悪くなる恐れがあるので、室内の換気を十分注意する。
- : 直接口に入れたりしない。
- : 摩擦等による静電気ショックや静電気障害に注意する。
- : 出来るだけ常温で使用する。高温時には伸縮して変型することがあり、また低温時には硬くなり衝撃で破損する事がある。
- : 輸送あるいは保管時、荷崩れ防止策を講じるようにする。多段に積むと荷崩れを起こしやすく、思わぬ怪我をする事がある。
- : PVC層には可塑剤を含む添加剤を含んでおり、別の材料等に直接接触すると可塑剤が移行し、他の材料の変質の原因になることがあるので注意する。

保管 (技術的対策及び保管条件)

- : 直射日光、水濡れ、急激な温度変化を避け、火気源のない場所に保管する。

(包装材料)

- : 紙、PE、PP等。

9. 暴露防止措置及び保護処置

- 管理濃度 : 規程なし。
- 許容濃度 : 規程なし。
- 設備対策 : 成形加工時に発生するガスは局所排気設備で吸引し、高所放出する。
- 保護具 : 必要に応じて呼吸用保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用する。

10. 物理・化学的性状

- | | | | |
|----------|---------------|--------------------|---------------------|
| 物理的状態 | : 固体 | 形状 | : シート成形品(塩化ビニル樹脂皮膜) |
| 色 | : シルバー / オレンジ | 臭い | : 殆どなし。 |
| 比重 | : 1.4*1 | 融点 | : なし(約180 で分解)*1 |
| 水に対する溶解性 | : なし。 | *1 塩化ビニル樹脂のデータである。 | |

11. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の手扱において安定。
- 反応性 : データなし。
- 危険有害な分解生成物 : 燃焼又は熱分解により有害ガスが発生する。
ガスの成分は塩化水素、一酸化炭素、二酸化炭素である。

12. 有害性情報

- 急性毒性 : 知見なし。
- 刺激性 : 知見なし。

13. 環境影響情報

: 知見なし。

14. 廃棄上の注意

- : 焼却時には塩化水素等の有害ガスが発生する。(目、皮膚粘膜を刺激する。)
- 焼却する場合は、排ガス処理付き焼却設備で償却する。
- : 埋め立てる場合は、＜廃棄物の処理および清掃に関する法律＞に従って、処理する。
- : 公認の産業廃棄物業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合は、その団体に委託して処理することも出来る。

15. 輸送上の注意

- : 特にないが取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。

16. 適用法令

- | | | |
|--------|---|---|
| 消防法 | : | 市町村条例で指定可燃物と定められているところもあるので、それぞれの条例に従った対応が必要。 |
| 廃棄物処理法 | : | 廃プラスチックに該当。 |
| PRTR法 | : | 非該当。(PRTR法該当物質フタル酸エステルを含有しますが、フィルムシートのような一定形状を有する成形品としては、対象外となります。) |

注) _____ 項目:記載必数項目

お願い

記載内容の取扱 記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険性に関しては、いかなる保証になすものではありません。
また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、用途・用法への適正に関する決定、並びに安全対策は使用者の責任において行って下さい。

引用文献等 化学物質等安全データシート(MSDS) - 内容及び項目の順序(JIS Z 7250:20120)
(財)日本規格協会 (2010)
「製品安全データシートの作成指針」(社)日本化学工業協会 (2006)